

令和5年度版

当別町農林業の動向

当別町

目 次

令和5年度版 当別町農林業の動向

	ページ数
1 耕地面積	1
2 農家戸数、認定農業者、認定新規就農者数及び 農地所有適格法人数	2
3 水稲作付面積及び転作実施面積	3～4
4 水稲作付面積	
(1) 品種別	5
(2) 用途別	6
5 米の等級別出荷数量実績	7
6 小麦作付面積（春秋別）	8
7 転作作物（野菜部門）の作付面積	9
8 花き生産の概要	10～11
9 家畜飼養状況	12～13
10 農業産出額の状況（農林水産省推計値）	14
11 鳥獣被害の状況	15～16
12 民有林資源構成表	17
13 森林面積及び蓄積	17

当別町の紹介



当別町の歴史は、明治4年、仙台藩岩出山（現在の宮城県大崎市）の領主・伊達邦直公が家臣とその家族を率いて入植したことから始まります。農業を基幹産業とした本町は、明治35年頃には当時の札幌支庁管内で最も豊かな農村へと発展しました。

現在、当別町は北海道最大の都市札幌市と隣接し、札幌都心部からJRで約40分、車で約40分とアクセスに優れ、札幌への通勤通学圏内であると同時に石狩湾新港と新千歳空港を結ぶ国道337号と、道北方面に通じる国道275号が交差する交通の要衝でもあります。また、令和4年3月12日に北海道内の在来線では20年ぶりの新駅であるロイズタウン駅が開業となっています。

当別町の行政面積は42,286haとなっています。また、当別町の令和4年度の耕地面積は、8,520haと全体の約20%を占めています。

当別町の大地は豊かな水と石狩平野の一部という恵まれた土地条件を活かした水田・畑作や花きを中心とする農業を展開しているのが特徴です。

1 耕地面積

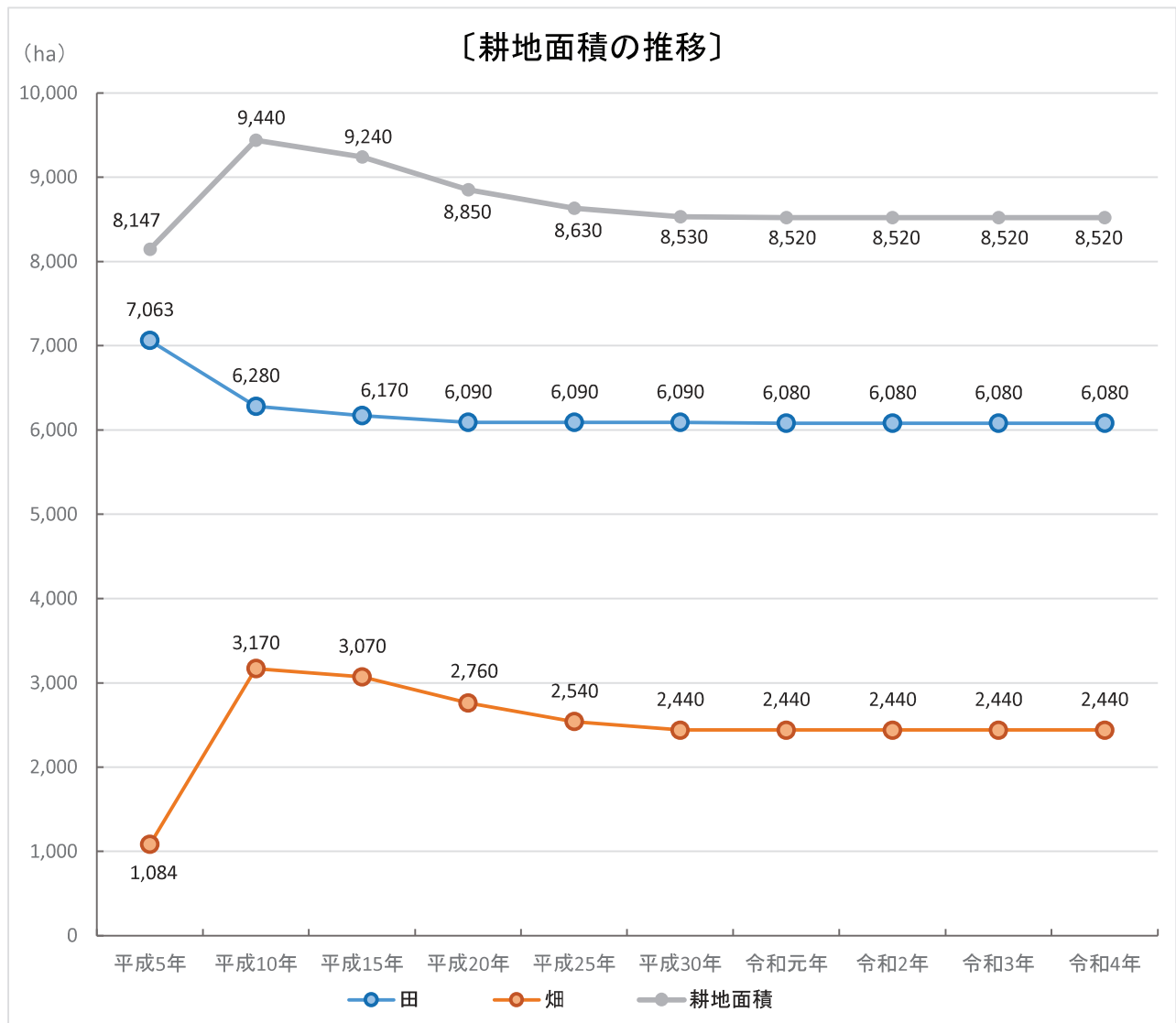
単位: ha

年度	平成5年	平成10年	平成15年	平成20年	平成25年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
耕地面積	8,147	9,440	9,240	8,850	8,630	8,530	8,520	8,520	8,520	8,520
田	7,063	6,280	6,170	6,090	6,090	6,090	6,080	6,080	6,080	6,080
畑	1,084	3,170	3,070	2,760	2,540	2,440	2,440	2,440	2,440	2,440

資料: 作物統計調査 農林水産統計年報 平成3年～平成12年度: 農業基本調査

畑: 普通畑、樹園地、牧草畑

※数値は、端数処理のため、合計と内訳の計が一致しないことがあります。



当別町の耕地面積は8,520haで、そのうち70%は田となっています。

2 農家戸数、認定農業者、認定新規就農者数及び農地所有適格法人数

(1) 農家戸数及び農家1戸当り耕地面積

単位: 戸・ha

年度	平成5年	平成10年	平成15年	平成20年	平成25年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
戸数	1,123	1,021	943	670	576	498	483	475	462	455
農家1戸当り 耕地面積	7.3	9.2	9.8	13.2	15.0	17.1	17.6	17.9	18.4	18.7

資料 町農務課

(2) 認定農業者数及び認定新規就農者数

単位: 戸・人

年度	平成5年	平成10年	平成15年	平成20年	平成25年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
認定農業者	-	59	327	371	366	346	335	332	311	302
うち法人	-	9	30	40	40	39	40	40	40	38
うち女性	-	1	9	8	8	6	9	6	9	8
うち共同	-	0	1	49	55	53	46	39	41	33
認定新規 就農者数	-	-	-	-	-	8	7	7	5	3

資料 町農務課

※農業経営基盤強化促進法に基づく認定新規就農者数(認定期間:5か年の延べ人数)

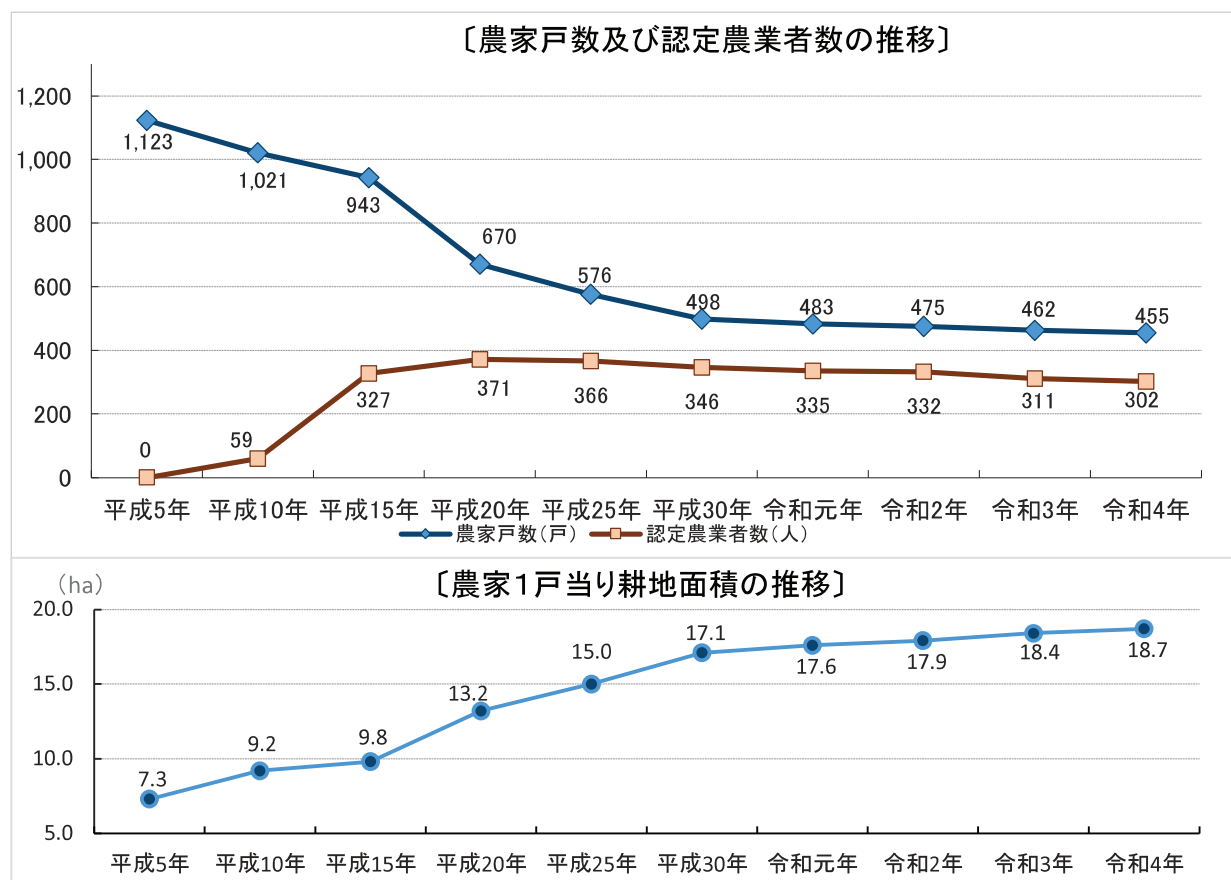
※空白はデータなし

(3) 農地所有適格法人数

年度	平成5年	平成10年	平成15年	平成20年	平成25年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
農地所有適格法人	-	-	-	-	-	44	46	47	46	44

資料 町農務課

※農地所有適格法人は、平成28年4月1日施行の改正農地法に基づき定義された。



当別町の農家戸数は減少傾向にあり、令和4年度は455戸となっています。

このうち、認定農業者は、302戸に減少しています。

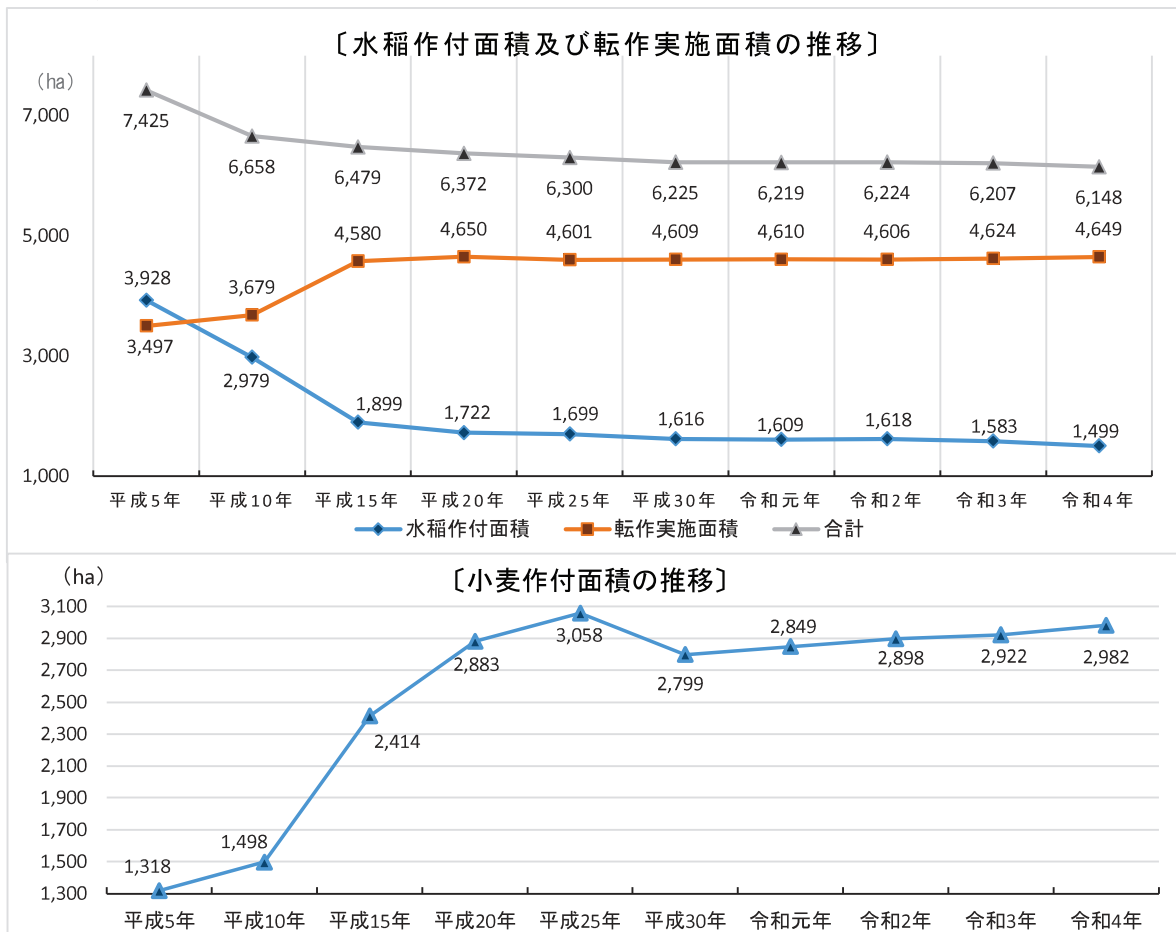
また、農家1戸当たりの耕地面積は、令和4年度は18.7haと平成15年度(20年前)の約2倍になっています。

3 水稲作付面積及び転作実施面積

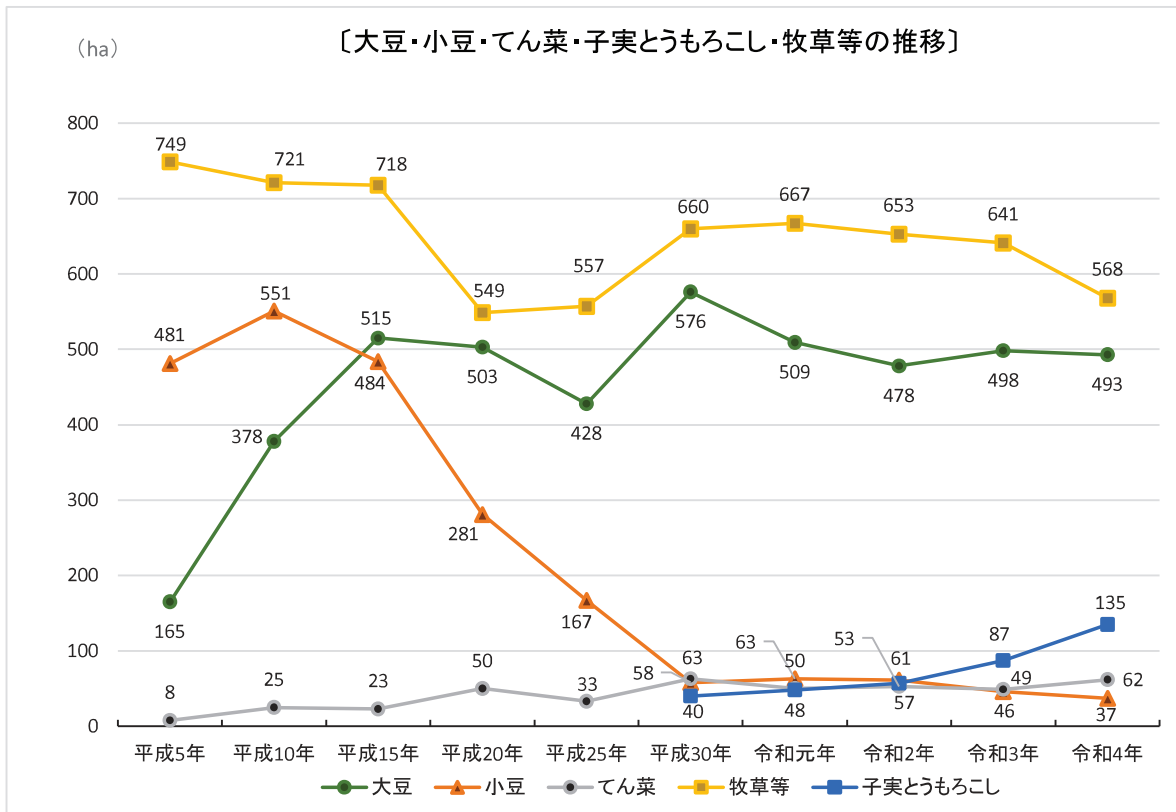
単位: ha

区分 年度	水稲作付面積		転作実施面積	転作作付面積内訳(新規需要米等を除く)								
	うち主食用			小麦	大豆	小豆	てん菜	野菜	花き	牧草等	子実とうもろこし	その他
平成5年	3,928	-	3,497	1,318	165	481	8	-	66	749	-	710
平成10年	2,979	-	3,679	1,498	378	551	25	-	78	721	-	428
平成15年	1,899	1,899	4,580	2,414	515	484	23	61	67	718	-	298
平成20年	1,722	1,722	4,650	2,883	503	281	50	253	81	549	-	50
平成25年	1,699	1,657	4,601	3,058	428	167	33	209	91	557	-	59
平成30年	1,616	1,564	4,609	2,799	576	58	63	277	74	660	40	63
令和元年	1,609	1,542	4,610	2,849	509	63	50	289	69	667	48	67
令和2年	1,618	1,542	4,606	2,898	478	61	53	274	68	653	57	64
令和3年	1,583	1,371	4,624	2,922	498	46	49	266	69	641	87	47
令和4年	1,499	1,339	4,649	2,982	493	37	62	266	69	568	135	37

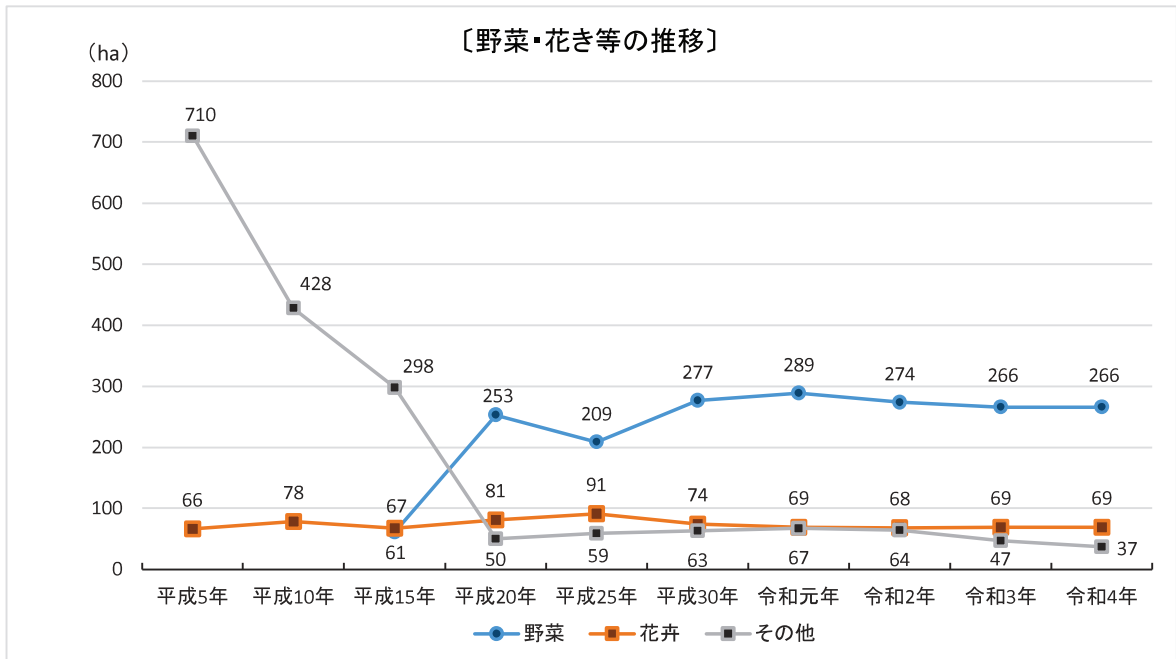
資料: 町農務課



当別町の転作実施面積のうち小麦作付面積は、平成30年度以降増加傾向となっています。



当別町の転作作付面積のうち、子実とうもろこしは増加傾向となっています。また、大豆は令和元年度以降500ha前後となっています。



野菜の作付面積は、令和元年度をピークに減少傾向となっています。
花きの面積の算定方法は、平成27年度から変更となっています。

4 水稲作付面積

(1) 品種別

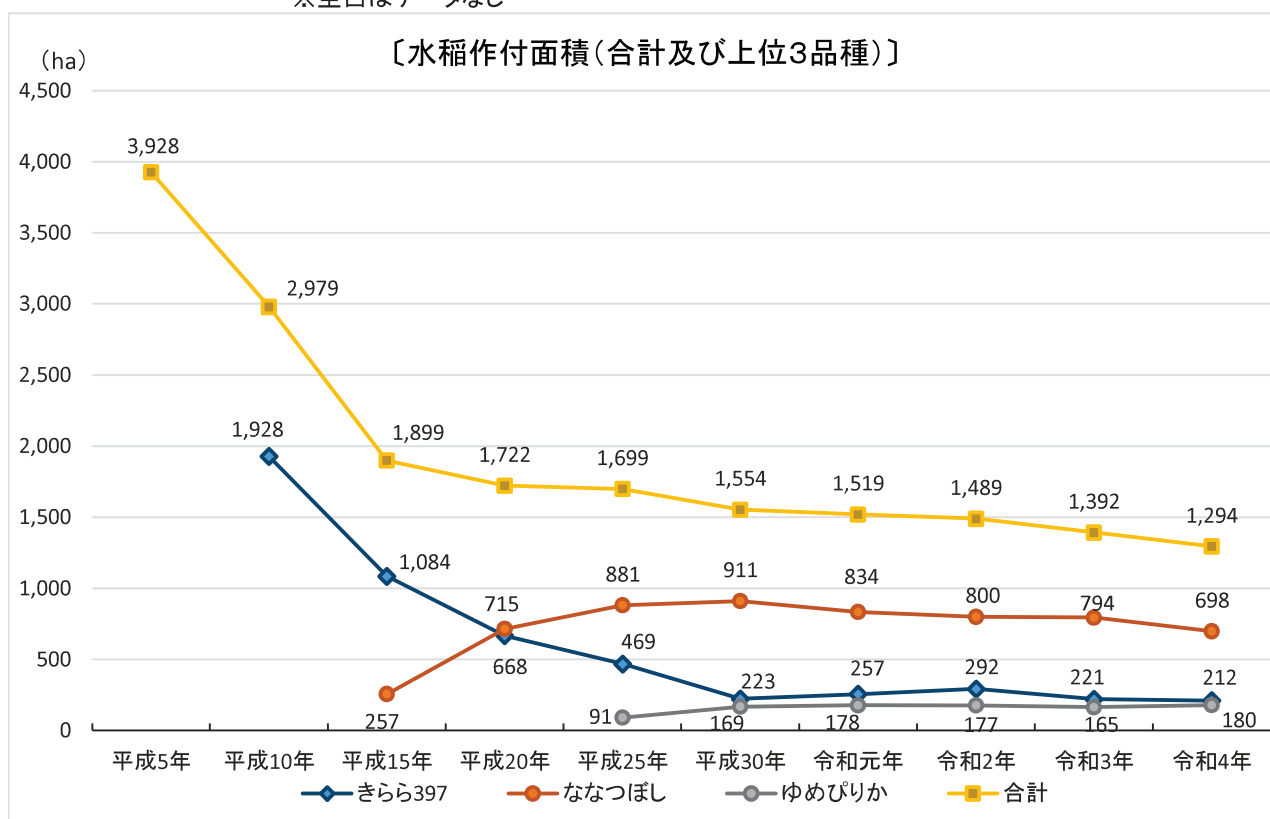
単位: ha

品種 年産	きらら397	ななつぼし	ほしのゆめ	おぼろづき	ゆめぴりか	あやひめ	その他	合 計							
平成5年								3,928							
平成10年	1,928	65%	421	14%			27	1%	2,979						
平成15年	1,084	57%	257	14%	356	19%		45	2%	1,899					
平成20年	668	39%	715	42%	77	4%	156	9%	46	3%	60	3%	1,722		
平成25年	469	28%	881	52%	21	1%	134	8%	91	5%	15	1%	87	5%	1,699
平成30年	223	14%	911	59%	6	0%	91	6%	169	11%	5	0%	149	10%	1,554
令和元年	257	17%	834	55%	5	0%	87	6%	178	12%			158	10%	1,519
令和2年	292	20%	800	54%	11	1%	69	5%	177	12%			140	9%	1,489
令和3年	221	16%	794	57%	5	0%	56	4%	165	12%			151	11%	1,392
令和4年	212	16%	698	54%	3	0%	46	4%	180	14%			155	12%	1,294

資料: 町農務課

※加工用米及び新規需要米含む。

※空白はデータなし



当別町の水稲作付面積は、平成6年の3,993haをピークに減少に転じ、令和4年度は、約1/3となっています。

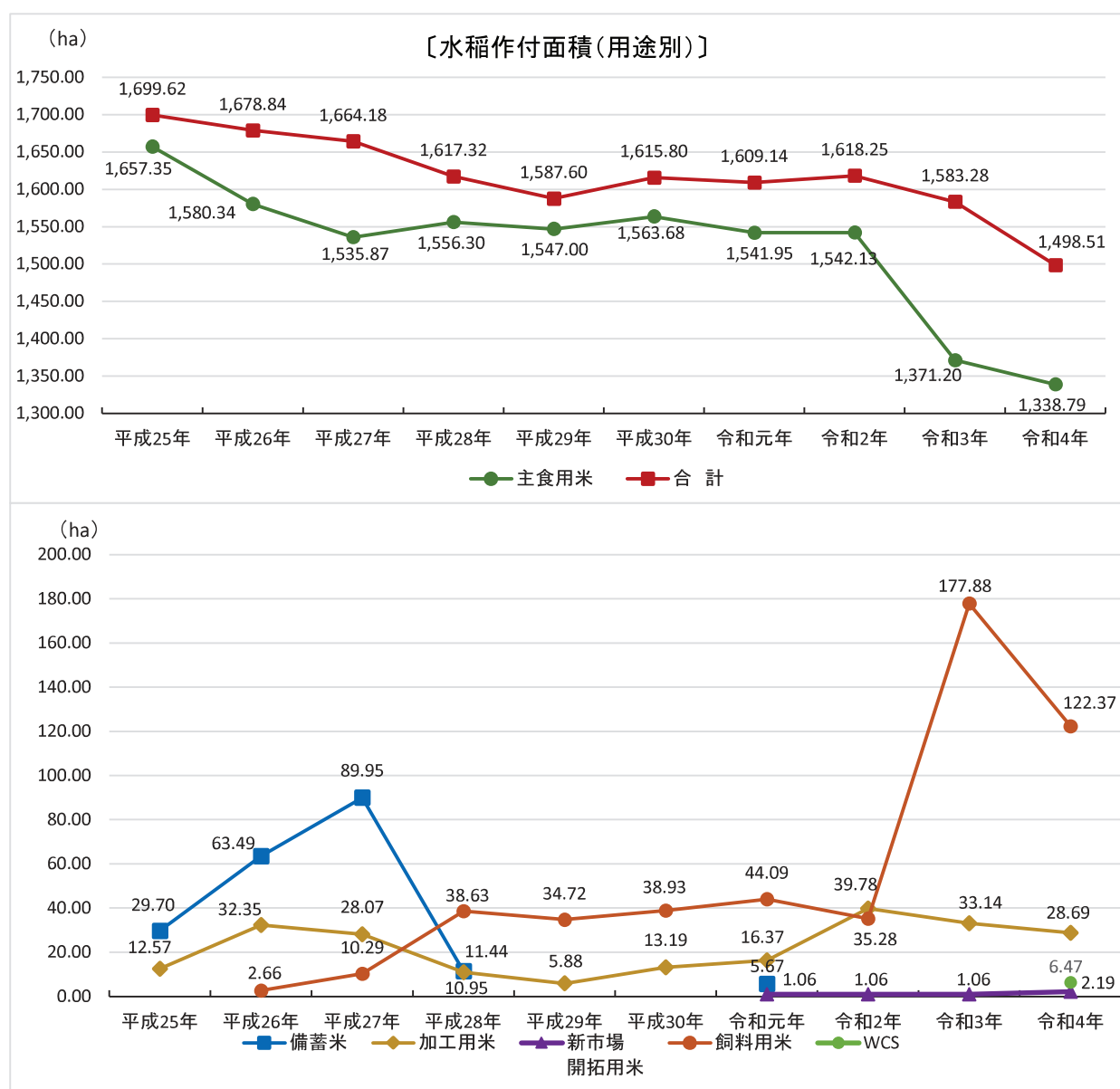
4 水稻作付面積

(2) 用途別

単位: ha

年産 区分	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
主食用米	1,657.35	1,580.34	1,535.87	1,556.30	1,547.00	1,563.68	1,541.95	1,542.13	1,371.20	1,338.79
備蓄米	29.70	63.49	89.95	11.44			5.67			
加工用米	12.57	32.35	28.07	10.95	5.88	13.19	16.37	39.78	33.14	28.69
新市場 開拓用米							1.06	1.06	1.06	2.19
米粉用米										
飼料用米		2.66	10.29	38.63	34.72	38.93	44.09	35.28	177.88	122.37
WCS										6.47
合計	1,699.62	1,678.84	1,664.18	1,617.32	1,587.60	1,615.80	1,609.14	1,618.25	1,583.28	1,498.51

資料: 町農務課 ※空白は、作付面積無し



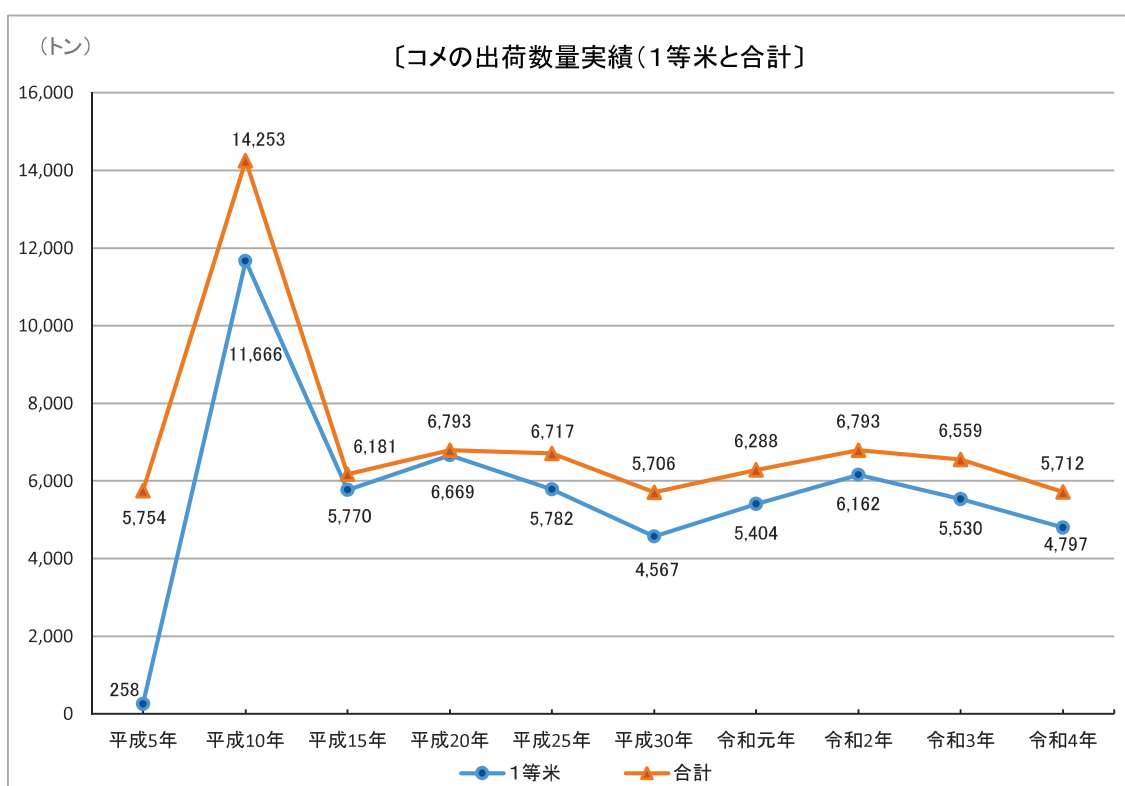
令和4年産の、主食用米、加工用米は令和3年産に引き続き減少の傾向にあります。
 また、令和4年産飼料用米については、令和3年産と比べてやや減少しています。
 今年から、WCS用米の項目を追加しています。

5 米の等級別出荷数量実績

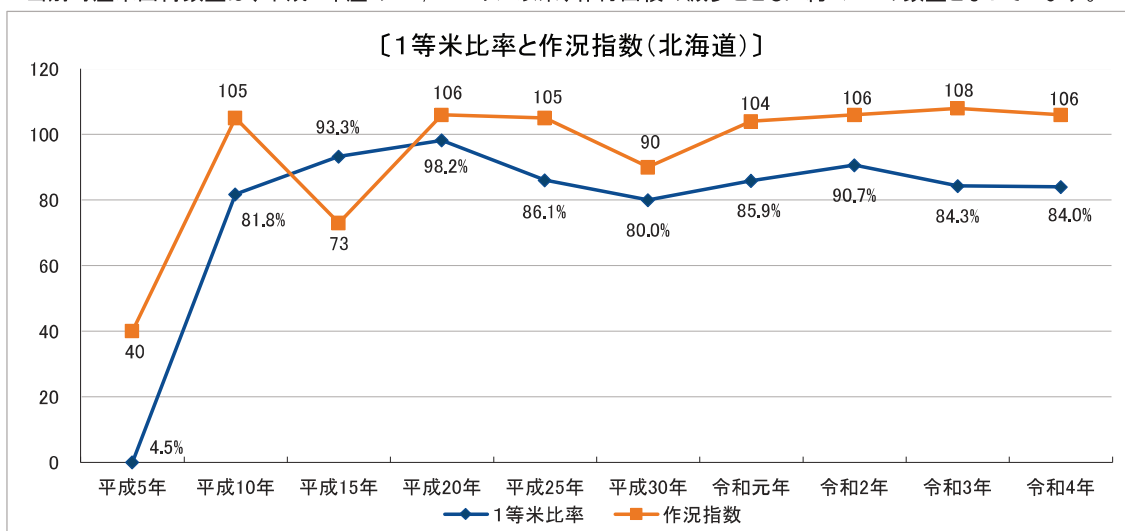
単位:t

年産	1等米		2等		3等		規格外		合計	作況指数 (北海道)
平成5年	258	4.5%	2,865	49.8%	1,598	27.8%	1,033	17.9%	5,754	40
平成10年	11,666	81.1%	780	5.5%	23	0.2%	1,783	12.5%	14,253	105
平成15年	5,770	93.3%	222	3.6%	190	3.1%	0	0.0%	6,181	73
平成20年	6,669	98.2%	97	1.4%	26	0.4%	0	0.0%	6,793	106
平成25年	5,782	86.1%	123	1.8%	6	0.1%	806	12.0%	6,717	105
平成30年	4,567	80.0%	146	2.6%	8	0.1%	985	17.3%	5,706	90
令和元年	5,404	86.0%	128	2.0%	21	0.3%	735	11.7%	6,288	104
令和2年	6,162	90.7%	81	1.2%	1	0.0%	549	8.1%	6,793	106
令和3年	5,530	84.3%	237	3.6%	1	0.0%	791	12.1%	6,559	108
令和4年	4,797	84.0%	101	1.8%	0	0.0%	814	14.2%	5,712	106

資料: 町農務課



当別町産米出荷数量は、平成6年産の19,476トン以来、作付面積の減少とともに約1/3の数量となっています。



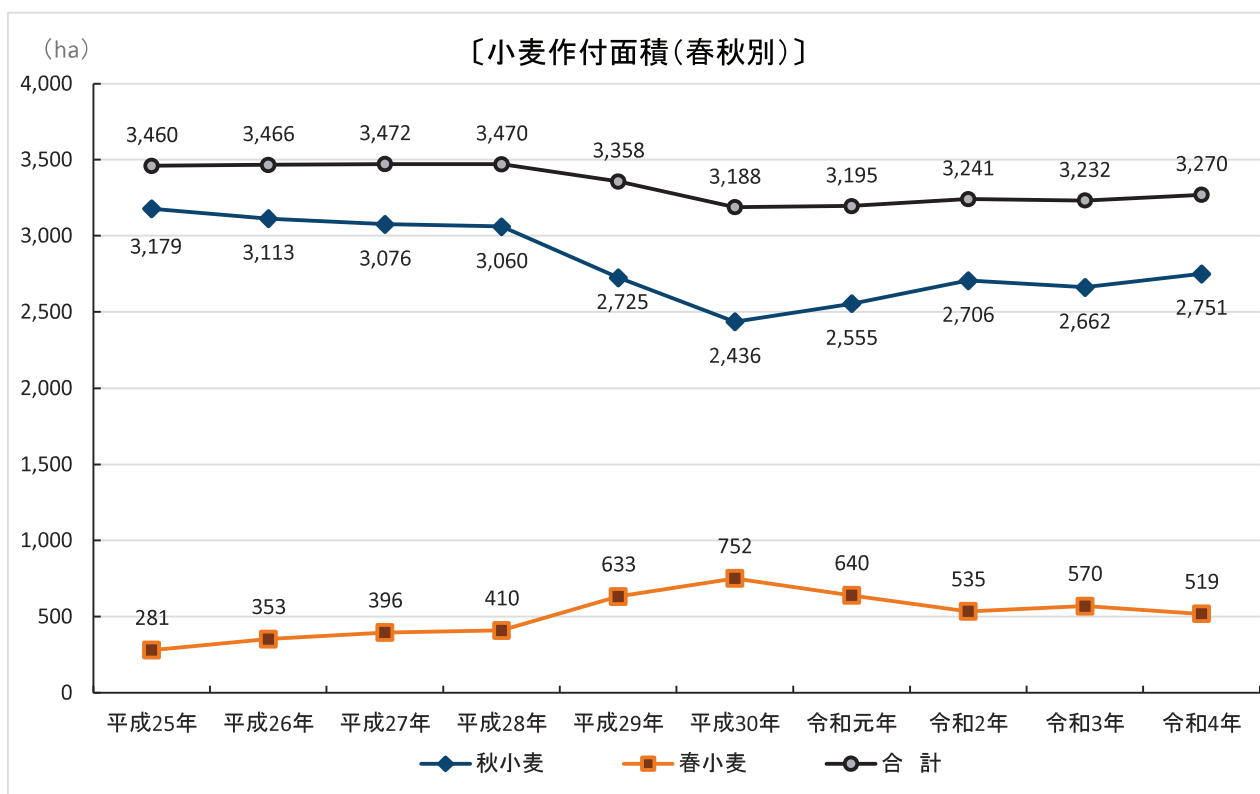
当別町産米の1等米比率は、平成30年産以降増加傾向で推移していましたが、令和3年産は減少し、令和4年産は横ばいとなっています。

6 小麦作付面積(春秋別)

単位: ha

年産	区分	秋小麦	春小麦	合計
平成25年		3,179	281	3,460
平成26年		3,113	353	3,466
平成27年		3,076	396	3,472
平成28年		3,060	410	3,470
平成29年		2,725	633	3,358
平成30年		2,436	752	3,188
令和元年		2,555	640	3,195
令和2年		2,706	535	3,241
令和3年		2,662	570	3,232
令和4年		2,751	519	3,270

資料: 町農務課



当別町の小麦作付面積は、平成28年産から輪作体系推進の取り組みを行い、平成29年産、30年産は減少し、現在は横ばいとなっています。

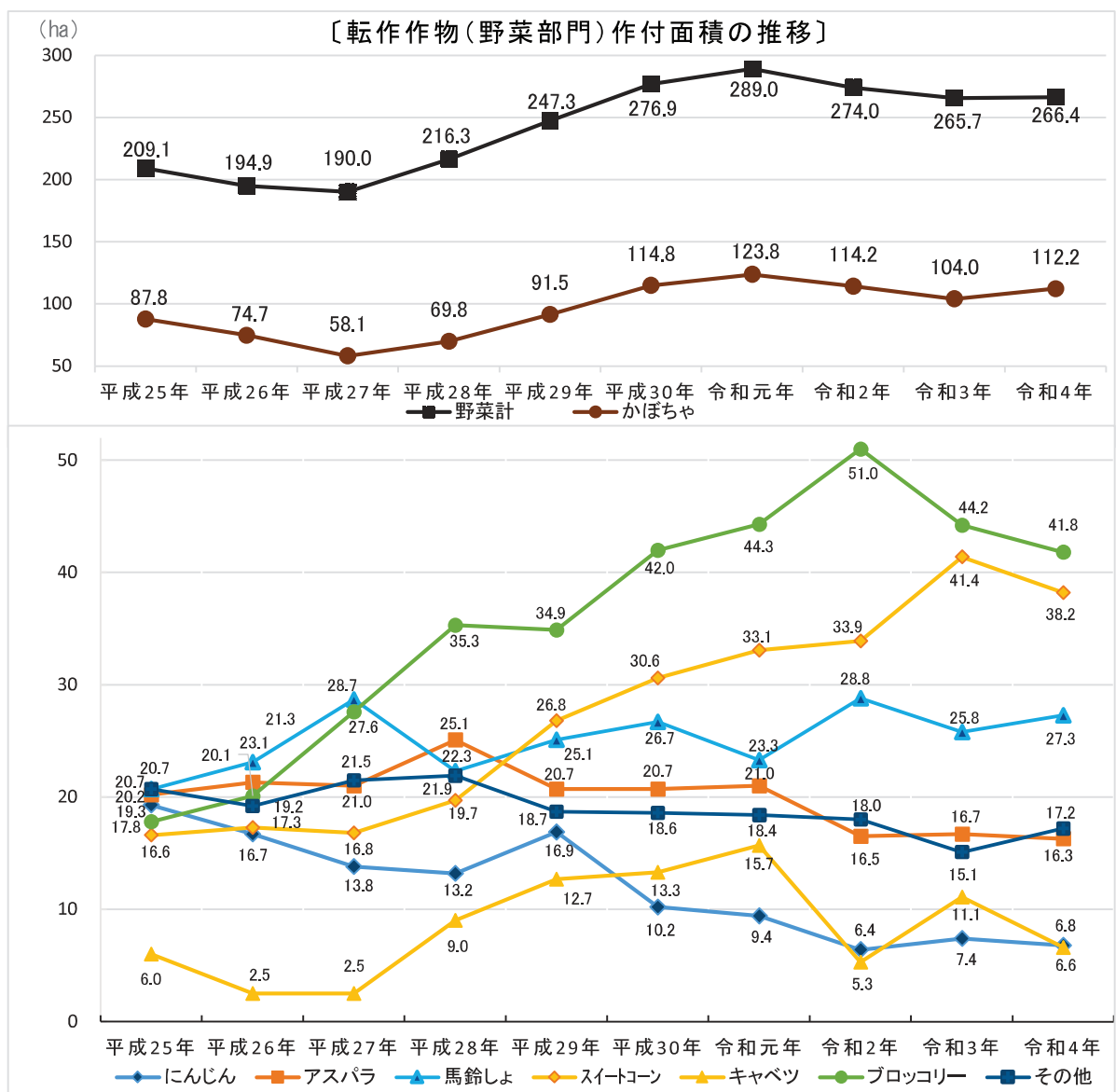
7 転作作物(野菜部門)の作付面積

単位:ha

年度	種類 野菜計	かぼちゃ	にんじん	アスパラ	馬鈴しょ	スイートコーン	キャベツ	ブロッコリー	その他
平成25年	209.1	87.8	19.3	20.2	20.7	16.6	6.0	17.8	20.7
平成26年	194.9	74.7	16.7	21.3	23.1	17.3	2.5	20.1	19.2
平成27年	190.0	58.1	13.8	21.0	28.7	16.8	2.5	27.6	21.5
平成28年	216.3	69.8	13.2	25.1	22.3	19.7	9.0	35.3	21.9
平成29年	247.3	91.5	16.9	20.7	25.1	26.8	12.7	34.9	18.7
平成30年	276.9	114.8	10.2	20.7	26.7	30.6	13.3	42.0	18.6
令和元年	289.0	123.8	9.4	21.0	23.3	33.1	15.7	44.3	18.4
令和2年	274.0	114.2	6.4	16.5	28.8	33.9	5.3	51.0	18.0
令和3年	265.7	104.0	7.4	16.7	25.8	41.4	11.1	44.2	15.1
令和4年	266.4	112.2	6.8	16.3	27.3	38.2	6.6	41.8	17.2

資料:町農務課

※平成29年度から、スイートコーンに加工用スイートコーンを含む。



当別町の転作作物作付面積のうち野菜の作付面積は、令和元年をピークに減少となっています。

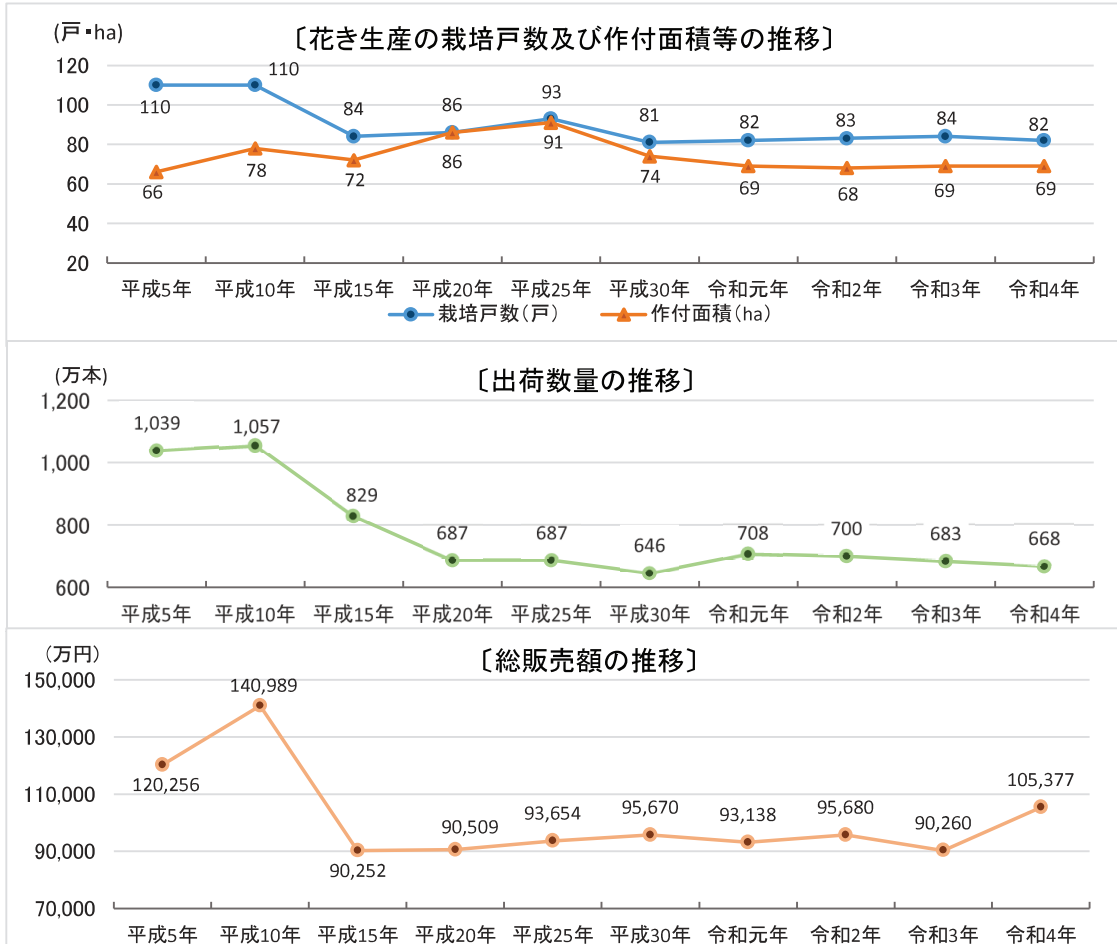
令和4年の種別の作付面積は前年と比べると、かぼちゃ、馬鈴しょが増加し、ブロッコリー、スイートコーン、にんじん、アスパラ、キャベツが減少となっています。

8 花き生産の概要

区分	年	平成5年	平成10年	平成15年	平成20年	平成25年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
栽培戸数(戸)		110	110	84	86	93	81	82	83	84	82
作付面積(ha)		66	78	72	86	91	74	69	68	69	69
出荷数量(万本)		1,039	1,057	829	687	687	646	708	700	683	668
総販売額(万円)		120,256	140,989	90,252	90,509	93,654	95,670	93,138	95,680	90,260	105,377

資料:町農務課

※平成27年から花き作付面積の算定方法が変更となっています。



栽培戸数は、平成28年以降横ばいとなっています。出荷数量は、令和2年より減少傾向にあります。総販売額は、平成11年以降の10億円を突破しました。

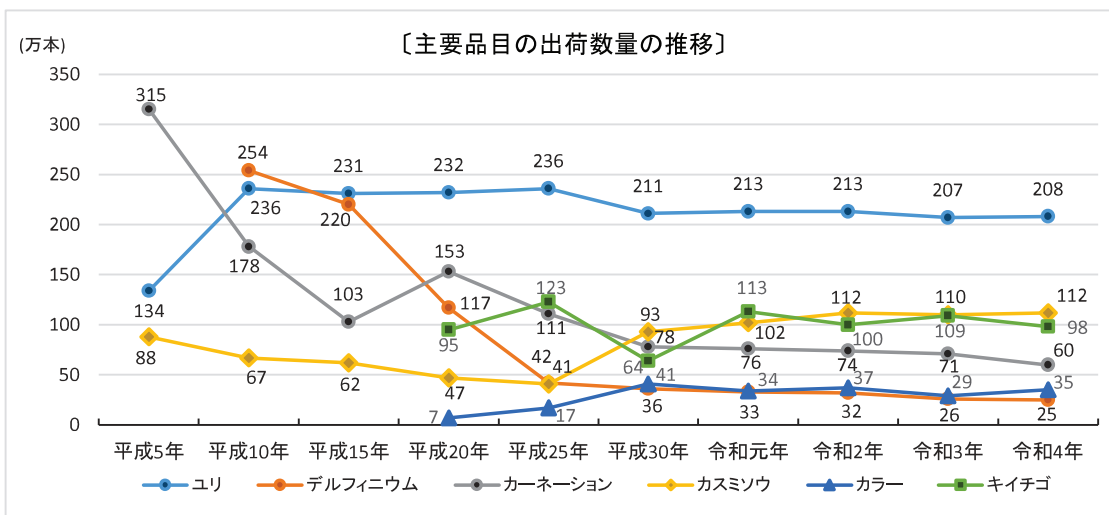
(1) 主要品目の出荷数量

単位:万本

年	平成5年	平成10年	平成15年	平成20年	平成25年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
ユリ	134	236	231	232	236	211	213	213	207	208
デルフィニウム		254	220	117	42	36	33	32	26	25
カーネーション	315	178	103	153	111	78	76	74	71	60
カスミソウ	88	67	62	47	41	93	102	112	110	112
カラー				7	17	41	34	37	29	35
キイチゴ				95	123	64	113	100	109	98

資料:町農務課

※空白は、データなし



主要品目すべての項目横ばいの傾向にあります。

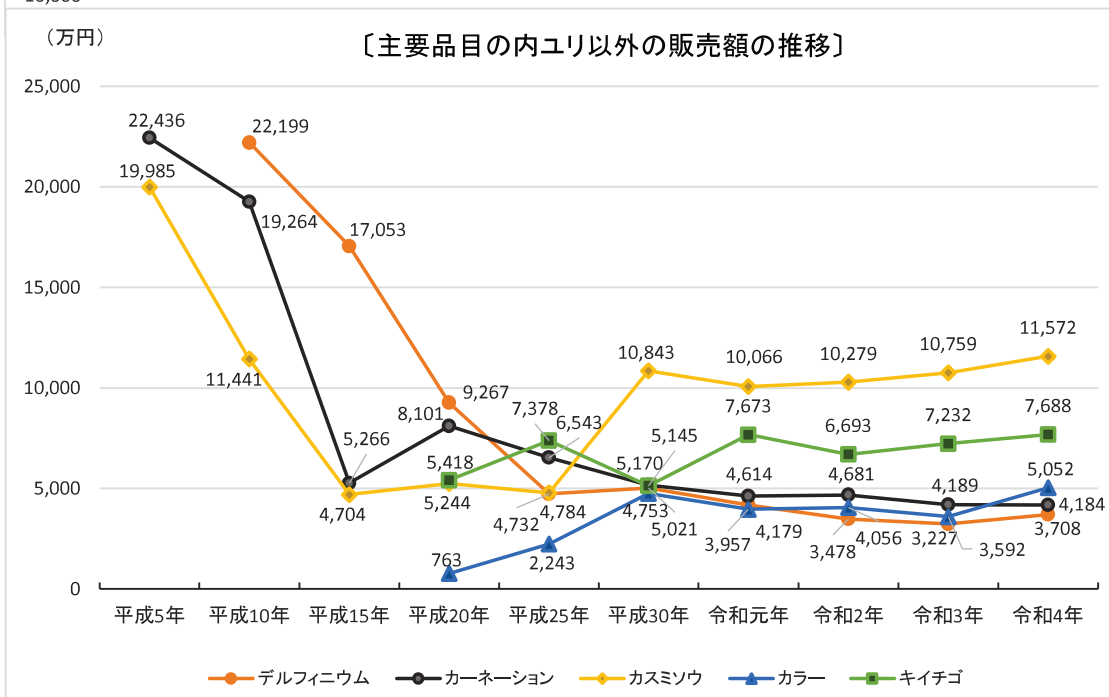
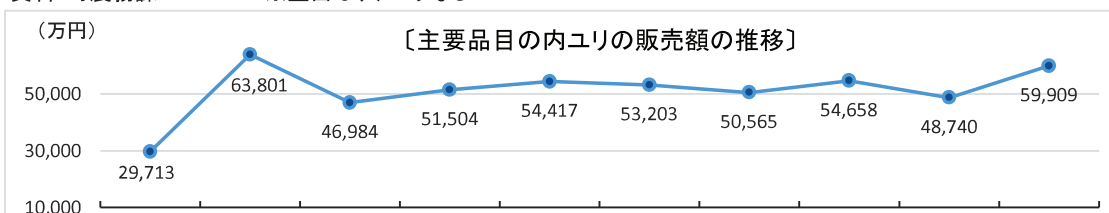
(2) 主要品目の販売額

単位:万円

区分	年	平成5年	平成10年	平成15年	平成20年	平成25年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
ユリ		29,713	63,801	46,984	51,504	54,417	53,203	50,565	54,658	48,740	59,909
デルフィニウム			22,199	17,053	9,267	4,732	5,021	4,179	3,478	3,227	3,708
カーネーション		22,436	19,264	5,266	8,101	6,543	5,170	4,614	4,681	4,189	4,184
カスミソウ		19,985	11,441	4,704	5,244	4,784	10,843	10,066	10,279	10,759	11,572
カラー					763	2,243	4,753	3,957	4,056	3,592	5,052
キイチゴ					5,418	7,378	5,145	7,673	6,693	7,232	7,688

資料:町農務課

※空白は、データなし



ユリの販売額は、平成22年以降5億円前後で横ばいとなっていました。令和4年で約6億円まで増加しました。

カラーの販売額は令和3年と比べて令和4年は増加しました。

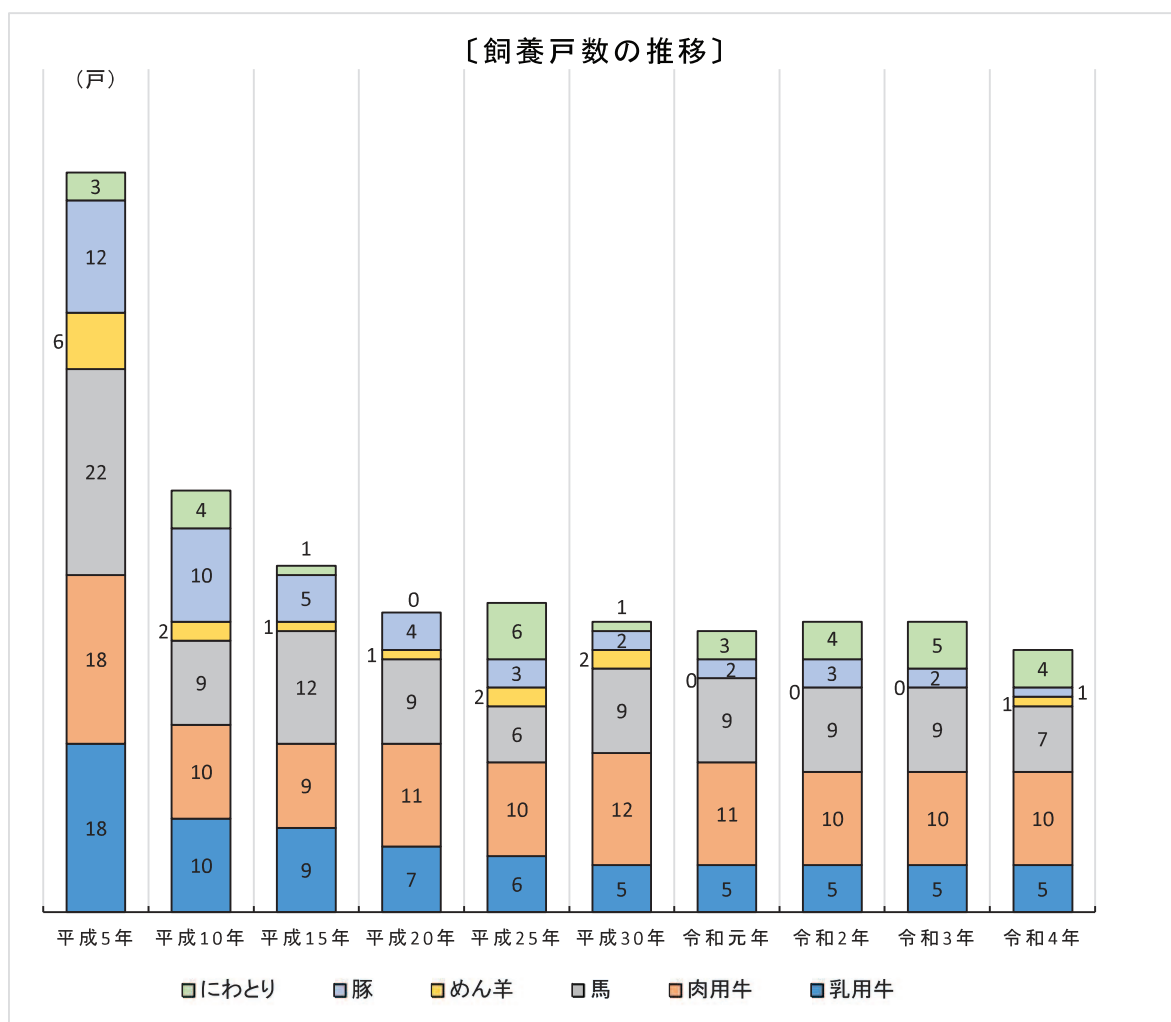
9 家畜飼養状況

(1) 飼養戸数

単位：戸

年度 区分	平成5年	平成10年	平成15年	平成20年	平成25年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
乳用牛	18	10	9	7	6	5	5	5	5	5
肉用牛	18	10	9	11	10	12	11	10	10	10
馬	22	9	12	9	6	9	9	9	9	7
めん羊	6	2	1	1	2	2	0	0	0	1
豚	12	10	5	4	3	2	2	3	2	1
にわとり	3	4	1	0	6	1	3	4	5	4
合計	79	45	37	32	33	31	30	31	31	28

資料：町農務課



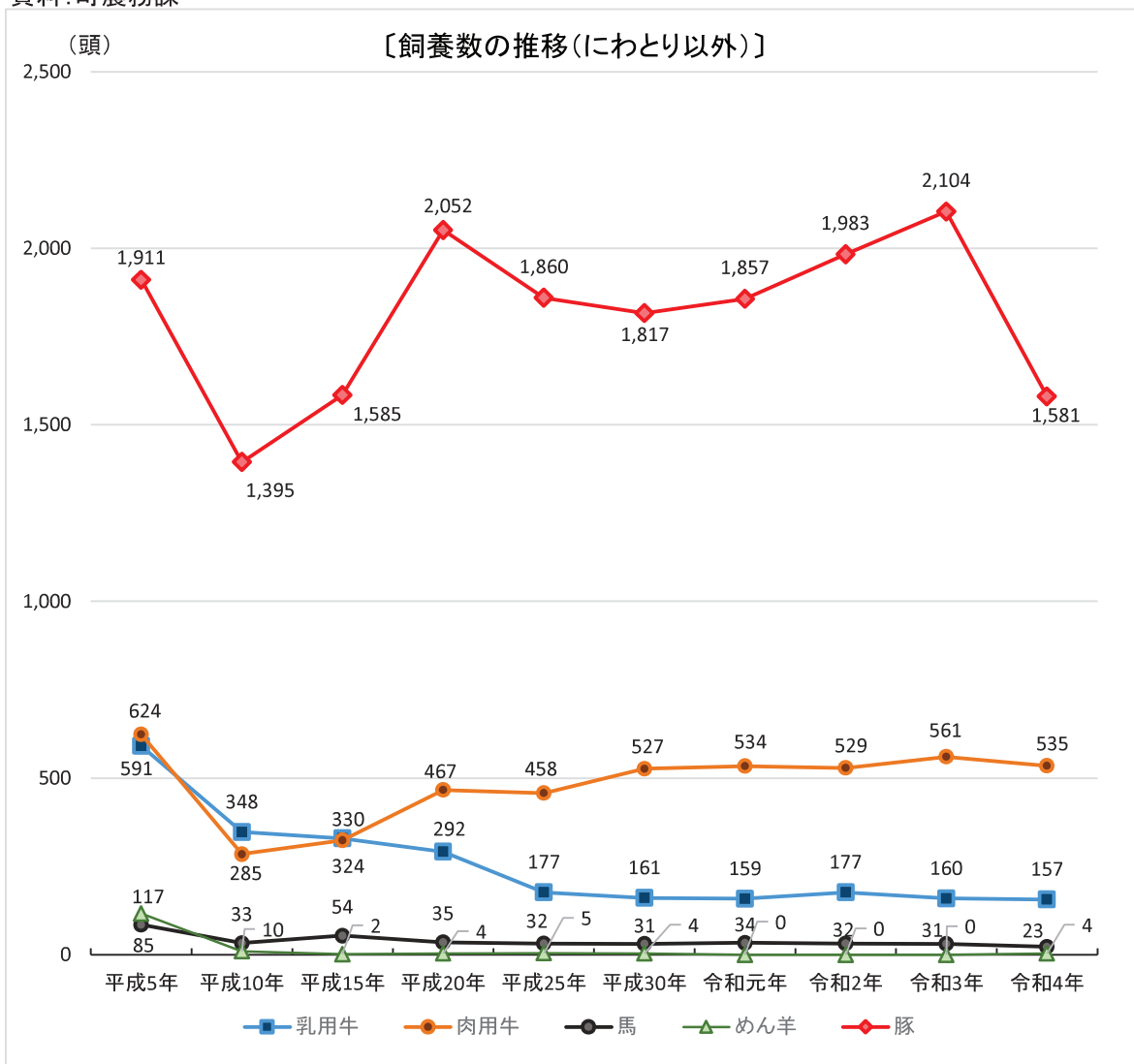
当別町の飼養戸数は、近年40戸弱から、30戸ほどに減少傾向となっており、令和4年は20戸ほどに減少しています。乳用牛、肉用牛の飼養戸数は、ここ10年横ばい傾向となっています。

(2) 飼養数

単位:頭・羽

年度 区分	平成5年	平成10年	平成15年	平成20年	平成25年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
乳用牛	591	348	330	292	177	161	159	177	160	157
肉用牛	624	285	324	467	458	527	534	529	561	535
馬	85	33	54	35	32	31	34	32	31	23
めん羊	117	10	2	4	5	4	0	0	0	4
豚	1,911	1,395	1,585	2,052	1,860	1,817	1,857	1,983	2,104	1,581
にわとり	29,800	27,020	18,106	0	57	2,000	2,506	3,034	4,242	6,328

資料:町農務課



肉用牛の飼養数は、平成30年からほぼ横ばいとなっています。

豚の飼養数は、近年平成30年を底に増加となっていますが、令和4年は大幅に減少となっています。

乳用牛の飼養数は、平成30年から横ばいとなっています。

10 農業産出額の状況(農林水産省推計値)

(1) 耕種、畜産、加工農産物

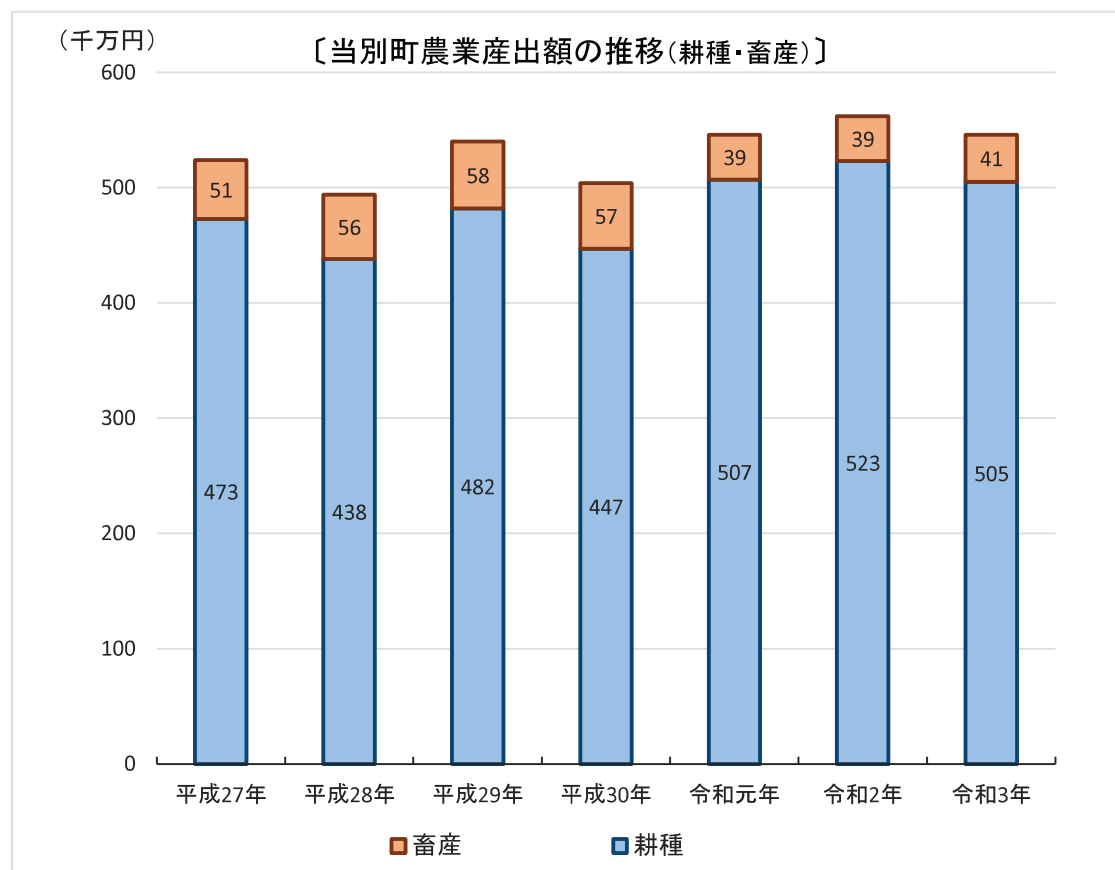
単位:千万円

区分	年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
耕種	米	179	180	188	169	183	184	147
	麦類	69	47	59	45	75	79	104
	雑穀	0	0	0	0	0	0	0
	豆類	28	20	29	28	31	29	33
	いも類	7	8	8	6	5	7	7
	野菜	75	72	70	75	81	92	80
	果実	1	1	1	1	1	1	1
	花き	107	104	118	115	X	X	X
	工芸農作物	4	3	6	6	6	7	6
	その他作物	3	3	3	2	X	X	X
畜産	肉用牛	13	16	16	16	16	14	17
	乳用牛	22	24	25	25	8	8	9
	豚	16	16	17	16	16	X	X
	鶏	-	-	-	-	-	-	-
	その他畜産物	-	-	-	-	X	X	X
合計		522	491	539	504	546	561	546

資料:農林水産省

※表示単位未満四捨五入のため、内訳の合計が計と一致しない場合があります。

※秘密保護の観点から、統計数値を公表していないものについては「X」で表示しています。



11 鳥獣被害の状況

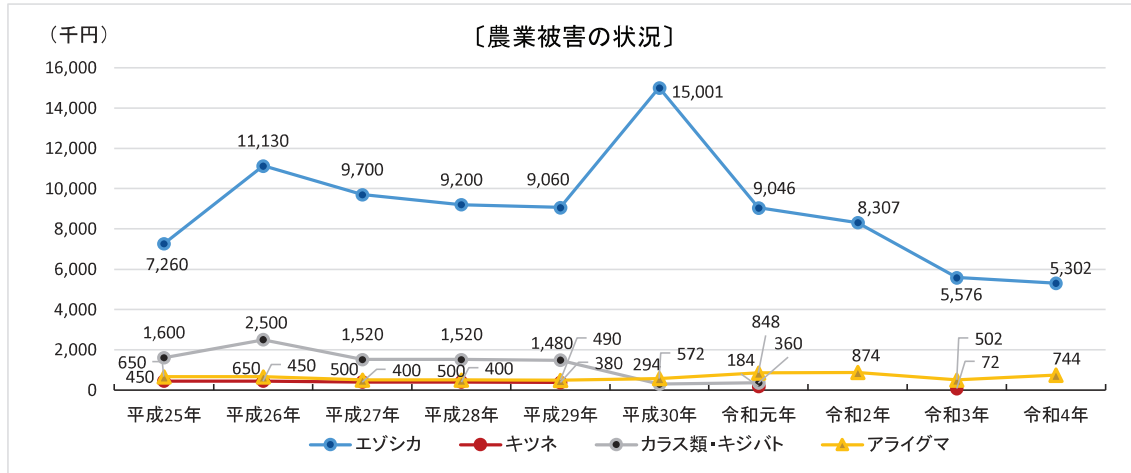
(1) 農業被害の状況

単位:千円

区分	年度	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
エゾシカ		7,260	11,130	9,700	9,200	9,060	15,001	9,046	8,307	5,576	5,302
キツネ		450	450	400	400	380		184		72	
カラス類・キジバト		1,600	2,500	1,520	1,520	1,480	294	360			
アライグマ		650	650	500	500	490	572	848	874	502	744

資料:町農務課

※空白は、確認している被害がありません。



(2) 有害鳥獣の捕獲状況

単位:頭・羽

区分	年度	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
エゾシカ		51	80	122	102	74	63	59	45	73	92
キツネ		8	11	4	3	0	0	0	2	1	2
カラス類・キジバト		15	16	10	0	0	0	0	11	2	7

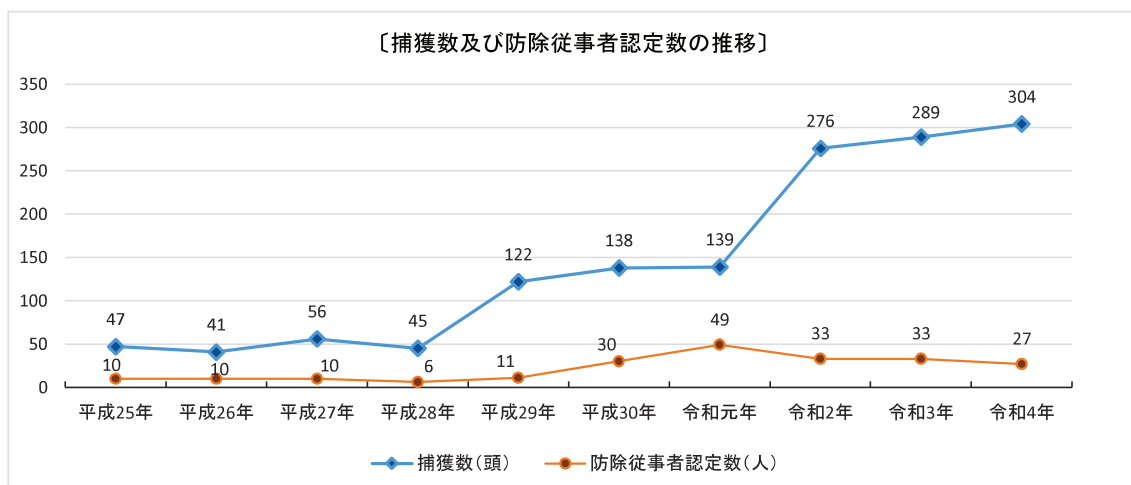
資料:町農務課

※アライグマは、特定外来生物により別掲

(3) アライグマ捕獲数及び特定外来生物防除従事者認定数

区分	年度	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	合計
捕獲数(頭)		47	41	56	45	122	138	139	276	289	304	1,457
防除従事者認定数(人)		10	10	10	6	11	30	49	33	33	27	219

資料:町農務課



当別町のアライグマ捕獲数は、平成29年度以降100頭を超えて以来急速に増加し、令和4年度は、300頭を超える捕獲頭数となっています。また、アライグマの農業被害額は、令和3年度と比べて、令和4年度は増加しました。

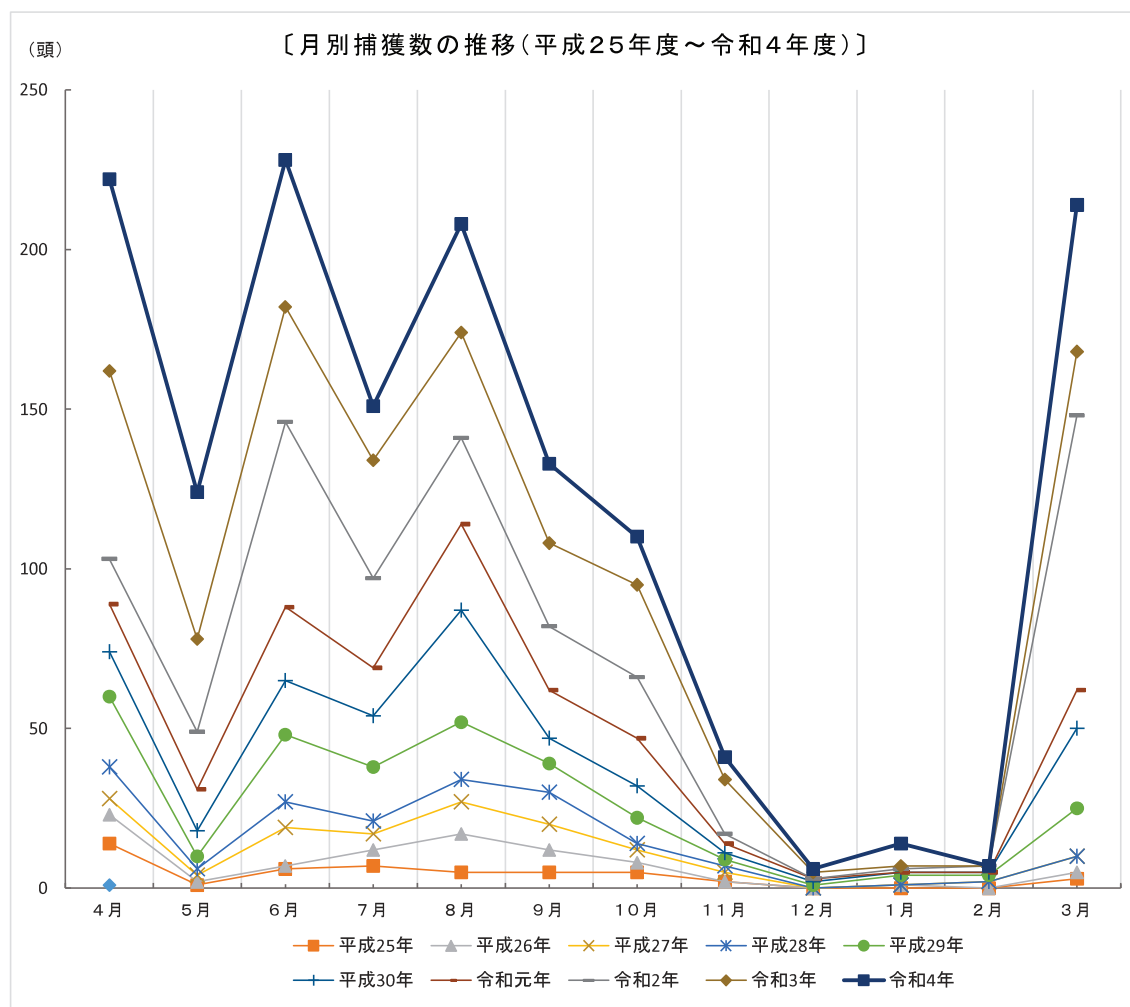
(4)アライグマの月別捕獲数

単位:頭

年度 月	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	合計
4月	13	9	5	10	22	14	15	14	59	60	221
5月	1	1	2	2	4	8	13	18	29	46	124
6月	6	1	12	8	21	17	23	58	36	46	228
7月	7	5	5	4	17	16	15	28	37	17	151
8月	5	12	10	7	18	35	27	27	33	34	208
9月	5	7	8	10	9	8	15	20	26	25	133
10月	5	3	4	2	8	10	15	19	29	15	110
11月	2		3	2	2	2	3	3	17	7	41
12月					1	1	1		2	1	6
1月		1			3	1		1	1	7	14
2月			2		2	1		2			7
3月	3	2	5		15	25	12	86	20	46	214
計	47	41	56	45	122	138	139	276	289	304	1,457

資料: 町農務課

※空白は捕獲なし



月別の捕獲状況は、6月が一番多く、次いで4月、3月、8月の順となっています。

12 民有林資源構成表

単位: ha

区 分		植栽～15年	16年～30年	31年～50年	51年～	無立木地	総 数
人工林	針葉樹						
	カラマツ	26.75	14.66	3.76	218.86	0	264.03
	トドマツ	135.11	112.46	1,027.96	1,120.85	0	2,396.38
	その他	66.59	139.93	31.40	17.19	0	255.11
	計	228.45	267.05	1,063.12	1,356.90	0	2,915.52
	広葉樹	64.70	32.25	4.83	11.88	0	113.66
天 然 林		0.13	73.90	592.42	9,683.25	0	10,349.70
立 木 地 計		293.28	373.20	1,660.37	11,052.03	0	13,378.88
合 計		293.28	373.20	1,660.37	11,052.03	296.14	13,675.02

無立木地内訳

区 分		面 積
伐採跡地	天伐跡	27.92
	人伐跡	42.62
	計	70.54
未立木地		225.60

単位: ha

資料: 令和3年度北海道林業統計 ※令和5年3月現在

13 森林面積及び蓄積

所有区分	面 積 (ha)					蓄 積 (千m ³)		
	計	天然林	人工林	無立木地	その他	計	針葉樹	広葉樹
森林管理局所管国有林	(58) 2,556		(49) 936		(9) 89	(7) 320	(4) 166	(3) 155
そ の 他 国 有 林	15	15	-	-	-	0	-	0
道 有 林	10,350	7,400	2,891	60	-	1,323	804	519
市 町 村 有 林	1,505	1,100	397	8	-	203	103	100
私 有 林 等	12,170	9,250	2,632	288	-	1,579	542	1,037
計	26,596	19,296	6,856	356	89	3,425	1,615	1,811

資料: 令和3年度北海道林業統計

※ 国有林の()は官行造林地で内数である。

※ 単位未満を四捨五入して表示しているため、総数と内数の計が一致しない場合があります。

当別町経済部農務課

〒061 - 0292 北海道石狩郡当別町白樺町 58 番地 9

TEL : (0133) 23 - 2330 (代表)

農務係 (直通) (0133) 23 - 3091 (内線 324・325・328)

耕地係 (直通) (0133) 23 - 3096 (内線 326)

当別町経済部ゼロカーボン推進室

〒061 - 0292 北海道石狩郡当別町白樺町 58 番地 9

林政係 (直通) (0133) 27 - 5089 (内線 343)